



所 管	教育委員会事務局社会教育課		
担 当	伊東	問い合わせ	0573-26-6853

報 道 機 関 各位

佐藤一斎學びのひろばオープニングイベントの参加者募集について

市では、旧岩村振興事務所を改修し建物1階西側に先人顕彰拠点施設として「佐藤一斎學びのひろば」の整備を進めています。10月19日の開館に当たり、オープニングイベントとしてシンポジウムを下記の通り開催します。

つきましては、参加者を募集しますので、広く周知いただきますようお願いいたします。

記

1. 日時 令和7年10月19日（日曜日）午後3時から5時
2. 会場 本会場：恵那文化センター
サテライト会場：佐藤一斎學びのひろば
3. 内容 シンポジウム「磯田道史氏と佐藤一斎を語る」
パネラー 磯田道史（歴史学者国際日本文化研究センター教授）
窪田哲夫（恵那市佐藤一斎言志四録普及特命大使）
鈴木隆一（NPO法人いわむら一斎塾理事長）
地元若者代表
コーディネーター 西村知穂（フリーアナウンサー）
4. 定員 本会場780人、サテライト会場40人
5. 応募方法 往復はがきで申し込む（応募者多数の場合は抽選）
6. 応募期間 令和7年9月8日（月曜日）～9月26日（金曜日）必着
7. 主催 恵那市、恵那市教育委員会

「佐藤一斎學びのひろば」オープニングイベント

シンポジウム

磯田道史氏と 佐藤一斎を語る



10月19日(日)

開場/14:30 開演/15:00

本会場

恵那文化センター 大ホール

サテライト会場

佐藤一斎學びのひろば セミナールーム

「佐藤一斎學びのひろば」とは?



館内イメージ (全体)

幕末の儒学者佐藤一斎は、幕府の昌平坂学問所の学頭を務めました。その門下生は、佐久間象山、山田方谷、渡辺崋山ら3千人ともいわれています。西郷隆盛は、『言志四録』から感銘を受けた101条を抜き出し、懐に携え座右の銘としていたことは、よく知られています。「佐藤一斎學びのひろば」は一斎の貴重な資料や教えを紹介するだけでなく、一斎と対話し現代に生きる教えを体感する場にしたいという志から生まれた施設として10月19日に開館します。

講師 磯田道史氏

《歴史学者・国際日本文化研究センター教授》

1970年岡山市生まれ。慶應義塾大学大学院卒、博士(史学)。茨城大学助教授、静岡文化芸術大学教授などを経て、現在、国際日本文化研究センター教授。著書に『武士の家計簿』(新潮ドキュメント賞受賞、2010年映画化)、『近世大名家臣団の社会構造』、『日本人の叡智』、『日本史を暴く』、『磯田道史と日本史を語ろう』、『影の日本史にせまる：西行から芭蕉へ』など多数。NHKのBS歴史番組「英雄たちの選択」では司会を務めているほか、大河ドラマ「西郷どん」では時代考証を行い俳優としても出演。



シンポジスト

- ◆ 磯田道史氏 (歴史学者・国際日本文化研究センター教授)
- ◆ 窪田哲夫氏 (恵那市佐藤一斎言志四録普及特命大使)
- ◆ 鈴木隆一氏 (NPO法人いわむら一斎塾理事長)
- ◆ 地元若者代表

コーディネーター

- ◆ 西村知穂氏 (アナウンサー)

参加者募集

入場
無料

応募
期間

令和7年 9月8日(月)

～ 9月26日(金) 必着

応募要項

応募対象 一般応募 780名

応募方法 往復はがき

当落発表…10月初旬を予定

当落通知の発送をもって発表に代えさせていただきます。

- 往復はがきに必要事項を記入の上お申し込みください。応募は1人1通、最大2名まで可能です。
- 往復はがき以外での応募は無効となります。
- 応募者多数の場合は、抽選となります。
- 本会場(恵那文化センター) 当選とサテライト会場当選がございます。(サテライト会場当選の場合は、「佐藤一斎學びのひろば」当日入館無料券付きはがきとなります。)

往信表面

85円

509-7292

往信

恵那市長島町正家
一丁目1番地1
恵那市役所 社会教育課
「佐藤一斎學びのひろば」
オープニングイベント係

返信裏面

何も書かないで
ください。

※当選結果を印刷して
ご返送いたします。

返信表面

85円

返信

- ①郵便番号
- ②住所
- ③氏名

往信裏面

①参加希望人数
(最大2名)

②応募者全員の氏名
ふりがな、年齢
郵便番号、住所
電話番号
メールアドレス

③車いす席など
鑑賞サポート
希望の有無

※希望有の方は、サポートの種類

当選返信はがきが当日の「入場券」となります。

※はがきがない場合は、会場に入場できない場合があります。
必ずご持参ください。

ご応募いただいた個人情報は、本イベントの開催に関する業務に限り使用し、適切に管理いたします。